

町営住宅補充入居者募集のお知らせ

この募集は、町営住宅に空きがでた場合に備え、入居予定者をあらかじめ決めるために行うものです。今回の募集で審査を行い、補充入居者としての順位を定め、空きが生じた住宅に順次補充します（入居待機期間平成27年10月1日から平成28年3月31日まで）。

◆町営住宅とは
住宅に困っている一定の基準内所得の人たちに、低廉な家賃で供給するために、町が国の補助を受けて建設した住宅です。

◆入居資格

- ・同居親族（または同居しようとする親族）があり、暴力団員ではないこと。
- ・国税・地方税・町税などを滞納していないこと。

◆過去1年間の世帯所得が月額15万8千円以下であること。

◆入居者または同居者に、次に掲げる人がいる場合は、世帯所得の基準額が月額21万4千円となります。

- ・障がい者手帳をお持ちの人（身体1～4級・精神1～2級）
- ・小学校就学前の児童

◎その他、公営住宅法および氷川町営住宅条例に基づきます。詳しくはお問い合わせください。

◆申込期間

7月21日（火）～8月7日（金）

◆申込書および募集要項

建設下水道課および宮原振興局総務振興課にあります。また、氷川町のホームページからダウンロードも可能です。

募集住宅一覧

	野津団地	桜ヶ丘団地	若葉団地
行政区	北野津	桜ヶ丘	今
管理戸数	22戸	34戸	10戸
校区	竜北東小/竜北中	宮原小/氷川中	宮原小/氷川中
住宅の概要	平成6～8年建設/木造2階建て/3DK/床面積74～79㎡	昭和57～62年建設/鉄筋コンクリート構造2階建て/3DK/床面積61～66㎡	平成15年建設/鉄筋コンクリート構造2階建て/3DK、床面積80㎡/オール電化住宅
家賃	20,200～44,800円	13,500～30,600円	28,200～56,600円
共益費	300円	なし	2,000円
駐車場	有り(2台)	有り(1台)	有り(1台)

※家賃は、過去1年間の世帯全員の所得により、決定されます。
※町営住宅内で動物を飼育することはできません（盲導犬などを除く）。

◆お申し込み・お問い合わせ先
建設下水道課管理係
☎52・5856（直通）

氷川町は「いじめ防止」に全力で取り組みます

熊本県では6月を「心のきずなを深める月間」といじめを許さない学校・学級を目指して」と定め、いじめの未然防止をはじめ、さまざまな対策を推進しています。本町においては、6月を「いじめ防止啓発月間」と定め、国道3号線の氷川町宮原交差点（氷川公園前に懸垂幕を掲げ啓発に努めました）
また、町内5つの学校でも「いじめ防止」に向けた取組を行い、いじめの早期発見・未然防止に取り組んでいます。



【国道3号線沿いの懸垂幕】

「学校での取組例」

- アンケートなどを定期的に実施し、その結果を踏まえ教育相談を行い、いじめなどの早期発見・未然防止に取り組めます。
- 児童会・生徒会が主催した集会などを実施し、いじめを許さない学校・学級づくりに取り組みます。
- 心の絆を深めるための「標語」や「ポスター」を作成し、校内に掲示したり、集会で発表したりして、いじめを許さない気運を高めます。



【生徒集会での人権委員長の発表】

氷川町「いじめ防止基本方針」
氷川町では児童生徒の尊厳が守られ、生命・身体の安全が脅かされることのないよう町民総がかりでいじめを防ぐという強い決意のもと、平成26年7月に「いじめ防止基本方針」を策定しました。いじめ防止基本方針には「いじめは、学校教育のみならず教育に関わるすべての者が手立てを講じて未然に防止すべきものであり、どの学校においても、どの児童生徒にも起こり得ること、状況によっては生命にも関わる重大な事象を引き起こし得ることを十分に認識しておく必要がある」とうたわれており、いじめの防止などの対策に関する基本理念をはじめ、いじめの防止などのために町が実施する施策、いじめの防止などのために学校が実施すべき施策などが盛り込まれています。本町では、この基本方針にのっとり、いじめの未然防止を最重点に置き、早期発見および早期解決に全力で取り組んでいきます。
※氷川町いじめ防止基本方針は氷川町ホームページよりご覧になれます。
【お問い合わせ先】
氷川町教育委員会 学校教育課
☎62・3313（直通）

氷川流域 ホタル乱舞大作戦

5月31日、氷川ダム管理所などにおいて、八代市のボランティア団体「次世代のためにがんばろう会」の主催で「氷川流域ホタル乱舞大作戦」が開催され、町内の小学生親子45人が参加しました。このイベントは、昨年末で氷川ダム湖で実施してきた「かき殻まつり」の活動内容を凝縮したものです。

ホタルが育つ環境を氷川流域住民と共に取り戻そうと、ホタルの餌を育て、ホタルの生態を学習し、育てた餌を放流するということを、地元の小中学生親子を対象として企画した初のイベントです。

作戦① 水槽設置

ホタルを増やすには、餌となるカワニナを増やそうということで、熊本高専八代キャンパスの先生に協力いただき、4月下旬から、各小学校にカワニナの水槽を設置しました。



カワニナの育て方を教わり、約1カ月間大事に育て、たくさんのカワニナの赤ちゃんが誕生しました。

作戦② 出前授業

熊本高専八代キャンパスの吉永先生と中島先生による出前授業を行いました。カワニナの飼育を通じた環境学習をテーマに、カワニナとホタルの関係や、生物の生態系の豊かさ、全国で問題となっている外来魚の話を中心に聞いていた子どもたちでした。



作戦③ カワニナ放流

1カ月間育ててきたカワニナを、氷川へ放流するはずでしたが、前日からの雨で川が増水し、近づくと危険であったため、あいにく放流は中止となりました。その代わり、なかなか見ることのできない、氷川ダムの内部を見学することができ、貴重な体験となりました。

なお、カワニナは後日、熊本高専の先生によって放流されました。



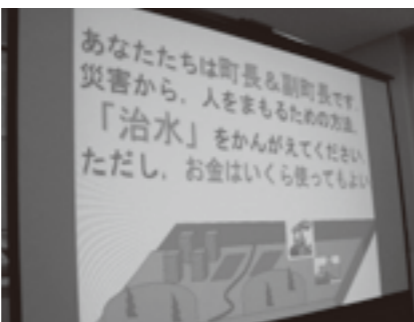
▲ダム秘密のトンネル!?を見学



▲58.5mの高さからダムを見下ろす

その他

●町長になったつもりで、みんなで作りました。



▲災害から守るための方法は？

●氷川の水位と流量は24時間管理されています。



▲熱心に説明を聞く子どもたち



▲氷川の水質検査も行いました



▲廃校となった泉第一小学校の教室で、地元産の食材を使った料理をいただきました

【お問い合わせ先】
企画財政課 企画係
☎52・5850（直通）